

今月号に掲載の講座一覧は、市ホームページでもご覧いただけます。詳細情報やチラシを掲載している講座もありますので、ぜひご確認ください。



柳沢公民館	柳沢1-15-1	☎042-464-8211	kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp	谷戸公民館	谷戸町1-17-2	☎042-421-3855	yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館	南町5-6-11	☎042-461-1170	tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp	ひばりが丘公民館	ひばりが丘2-3-4	☎042-424-3011	hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館	芝久保町5-4-48	☎042-461-9825	shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp	保谷駅前公民館	東町3-14-30	☎042-421-1125	ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

さあ
新年度!

公民館で活動するのもイイかもしれない

～地元で広がるつながりと活動の場～

心機一転何かを始めよう、地域で活動しようと思われている方もいるのではないのでしょうか。公民館はそんな方を支援するところでもあります。ぜひお気軽にご相談ください。今月号では公民館主催講座の中からそのヒントになる講座を3つピックアップしてみました。



ミラーボールの下で光るウチワを振りながらダンス

「障がいのある人もない人も年齢も関係なく、一緒に楽しめるディスコをみんなが気軽に来られる場所を開きたい」という市民の思いがきっかけとなり、西東京市ほっとネットステーションの協力を得て、2018年に市民5人からなる「やぎさわディスコ実行委員会」が発足しました。当初は「みんなで踊ろう! やぎさわディスコ」という名称でスタートしましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、距離をあけてイスに座り換気にも注意して踊る「イスに座って! やぎさわディスコ」に名称変更となり、そのスタイルも少しずつ変わりました。イスに座ってディスコなんて物足りないと思われるのではという心配がありました。が、イスがあることで安心して参加できる「こころの応援の声も頂いています。これからも環境の変化と共に、イスを用意して立っても座っても踊れるなど、スタイルは変わっていくことと思います。」

ディスコサウンドが流れ出すと部屋は薄暗くなり、天井にはミラーボールが光る非日常の世界が広がります。20歳〜90歳代の参加者が光

報告

柳沢公民館 令和5年7月・9月・12月、令和6年2月 全4回実施

イスに座って! やぎさわディスコ



休憩をはさんで参加者全員で手話歌を歌う



本番に向けて打ち合わせを行う実行委員会

るウチワなどを振って、自分のペースでリズムに乗って踊り、ディスコの雰囲気を楽しんでいます。障がいのある方も高齢の方も、もちろん昔ディスコで鍛えたヨ! という方も一緒に、非日常を楽しめる西東京市の居場所です。

やぎさわディスコ実行委員会では、今後も居場所づくりを続けていくために、やぎさわディスコの活動に加わってくださる新規メンバーを募集しています。「お問い合わせは柳沢公民館まで」

報告

谷戸公民館 令和5年7月〜令和6年2月 全24回実施

農業を知る講座



「畑の緑でテトックスできた。野菜がおいしかった」といった野菜作りの喜びも知ることができるとは、保谷隆司講師(市内農業者)の記録に基づき肥料と農業の解説と、経験豊富なリーダーたちの実践指導ならはです。熟年世代の初心者がりピーターになることも多く、過酷な夏や、いてつく

都市農業を知り、農業や肥料の正しい使い方を学び、収穫を喜ぶ「農業を知る講座」は30年の老舗講座です。卒業生は地域の農家の方への援農や家庭菜園に、講座で得た知恵や「縁」を活かしています。

「畑の緑でテトックスできた。野菜がおいしかった」といった野菜作りの喜びも知ることができるとは、保谷隆司講師(市内農業者)の記録に基づき肥料と農業の解説と、経験豊富なリーダーたちの実践指導ならはです。熟年世代の初心者がりピーターになることも多く、過酷な夏や、いてつく

報告

保谷駅前公民館 令和5年8月〜令和6年3月実施

保谷駅前でバンドをやろう

「保谷駅前でバンドをやろう」は、音楽が好きな地域の大人向けに企画しました。参加者が自ら目標を持って準備や練習を設定し、発表に至るまで期間に幅のある音楽でつながる場を目指しました。昨年8月の準備会には20人が参加。3月の発表会を決定し、以後毎月打ち合わせのつどいを持ち、自主的な練習の集まりを重ねました。3月10日の発表会には15人の出演者自らが編成した10バンドが出演し、15曲を披露。バンドごとの編成に合わせた演奏アレンジまで自ら行なった参加者たちによる個性的な曲目は「ザ・ブートルズ『A Hard Day's Night』」、BOSTON『More Than a Feeling』、スリム・ロビンソン『ジブリメドレー』ほか。参加者からは「様々な年代の方々と音楽

を通して交流できて楽しかった! 地元の人とのつながりができた! 機材や楽器のことなど学びが大きかった! バンド初挑戦の方々の楽しそうかつ真剣に練習する姿に心打たれ、自分も上を目指したいと思えた」との声。半年以上の期間にわたり、キャリアや好みに幅のある参加者の間で教え合い、刺激を与え合いました。地域の音楽好きにぴったりな防音室を備えた保谷駅前公民館を拠点に、あなたも活動してみませんか。

